

今年度も3軒が廃業している この酪農家の窮状を救う支援を

個別相談窓口を設置し、安定経営を支援する

質問 町内の酪農の現状を、どう見ているか。また、原油高に伴う飼料高、燃料高で、経営がますますきびしくなっている。町で、緊急支援をできないか。

回答 配合飼料の価格は、23%も値上がりしており、町内の酪農家はかつてない危機的状況にあります。全国的にも廃業する酪農家があいついでおり、町内でも減少傾向にありますが、廃業した施設を利用して20〜30代の若者が経営をはじめました。

諏訪畜産振興協議会で飼料価格高騰対策連絡協議会を本年2月に組織して、相談窓口を開設しました。安定経営への支援をいたします。



小林 光 議員

○その他の質問事項
・通学時の安全確保について



町内酪農家の畜舎

松くい虫の被害が出ているか

まだ町では、被害は発生していないが、近くまで来ている



平出英夫 議員

質問 山梨県で被害が大きいようだが、町の松くい虫の被害状況はどうか。

回答 町に近接する周囲での被害状況は、北杜市で激しく、小淵沢までおよんでいます。平成19年には大武川でも発生しました。

諏訪地区ではまだ発生していませんが、長和町、佐久市や松本市で少し被害が拡大しています。対策として、町では松

い虫(マダラカミキリ)を捕獲するために、誘引器を18基設置しました。そして森林監視員の予察活動で、予防に努めています。

もし松くい虫を発見したら、被害にあつた木を、所有者の許可を得て、すぐに伐採して焼却するつもりですが、これには本年度から補助を出します。